

会 議 概 要	
事 務 局	開 会
会 長	挨 拶
事 務 局	本運営協議会の出席状況、全委員15名の出席により本協議会は成立している旨を告げ、議長を大関会長にお願いする。
議 長	本日の会議の議事録署名人として、鈴木委員並びに長江委員を指名する。 議事（1）保険税の賦課限度額について上程し、事務局の説明を求める。
事 務 局	資料の1ページから8ページ及び試算表により説明。
議 長	事務局より説明があったが、何か質問はあるか。
委 員	①平成30年度から県が財政責任を負うことになったが、保険給付費は、全額交付金として交付されているのか。 ②別添資料の試算表にある所得別の加入割合は世帯数と被保険者数のどちらか。 ③賦課限度額の引き上げ対象となるのは高所得世帯であるとはいえ、対象世帯の収納率が低いのであれば限度額を引き上げてよいか心配である。対象世帯の収納率はどれくらいか。
事 務 局	①保険給付費に関しては、一部対象外のものもあるが、原則全額交付される仕組みになっている。 ②所得別の加入割合は、世帯割合である。 ③平成30年度決算で、収納率は所得600万～700万円世帯が92.6%、所得700万～1000万円世帯が96.62%と良好である。
委 員	①収納率は県内で最下位であるが、26年度から設置したコールセンターの効果は。
事 務 局	①平日の夜間や土・日を含め滞納者に電話をかけており、一定の効果は出ていると考えている。今後、より効果が上がるよう口座振替引き落

	とし漏れの対象者に速やかに連絡するなど、さまざまな工夫を図り収納率向上に繋げて行きたい。
委 員	<p>①コールセンターは何名でどのように行っているのか。</p> <p>②債権の差押はどのように行い、件数はどれくらいか。また、何年ぐらい滞納した場合、差押の対象となるのか。</p> <p>③滞納した場合、延滞金の利率はどれくらいか。</p>
事 務 局	<p>①コールセンターは常時7名で業者委託により行っている。</p> <p>②差押は職員が行い、今年度の件数は10月まで1178件で約2億4千万円換価されている。また、滞納年数を根拠にした差押は行っていないが、今後、差押までの滞納期間の統計を行うなど分析して参りたい。</p> <p>③年間8.9%である。</p> <p>(その他質疑なし)</p>
議 長	<p>保険税の賦課限度額については了承することによろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
議 長	<p>報告事項(1)その他について事務局より説明を求める。</p>
事 務 局	<p>今後の会議開催予定について説明。</p>
議 長	<p>事務局より説明があったが、何か質問はあるか。</p> <p>(その他質疑なし)</p>
事 務 局	<p>閉会を宣する。</p>